

在学生 I さんの留学体験記

留学時の学年:2年

滞在期間:1カ月

留学先:ニュージーランド オークランド

留学した学校名:Pupuke early education center

① 留学に行こうと思った理由

私は、東日本大震災を機にボランティア活動に参加したいと思うようになりました。大学で英語を専攻していることもあり、海外ボランティアに参加することを決めました。また、異文化理解を深めたいと思い、多国籍の方々が多くのニュージーランドを選択しました。



② 実際に留学で得たものは？

語学力や異文化理解はもちろんのこと、コミュニケーション手段は言語だけではないことを学びました。日本にいる時コミュニケーション方法で悩むことはありませんでしたが、現地に行くと思うようにコミュニケーションがとれませんでした。私がボランティアで担当していたクラスには、自閉症の男児や母国語しか話すことのできない女児がいました。私は園児と信頼関係を築くことを目標としていたため、一人ひとりに合った指導法を探しました。幼い子の目線に立ち、ジェスチャーや表情、絵で伝えるなどの工夫をしました。結果、意思疎通ができるようになり、心の距離が縮まりました。言語はコミュニケーションをとるためのツールであり、一番大切なのは「心」だと学びました。実際に海外保育園ボランティアに行ったからこそ得られたものだと思います。帰国後はコミュニケーションに対する考え方が変わりました。



③帰国後の自分の変化は？

現地では本当に沢山の方々の優しさに助けていただきました。次は、その優しさを私が受け継ぎたいと思い「親しい 10 人のため、親しい 100 人のために」という言葉を大切に日々過ごすようになりました。また、何事も失敗を恐れず取り組むようになりました。

④留学経験をどう活かしたいか

ボランティア活動で得た、多様性の理解と行動力を将来の仕事でも活かしていきたいです。多様性においては、固定観念を持たず、互いを尊重する姿勢を大切にしたいと思います。一から相手やその国の時代背景を知ることによって異文化理解を深めていきたいです。



⑤留学を考えている人に一言

一歩踏み出せる人もいれば、行きたくても中々その一歩踏み出せない人もいます。私は海外ボランティアに参加して、物事に対する考え方が 180 度変わりました。あの時、勇気をもって一歩踏み出したことで自分自身大きく成長することができました。経験は一生の財産になります。少しでも興味があれば、参加した先輩たちの話だけでも聞いてみることをお勧めします。